

Dr(ドクター)紹介

by 東條恵

発達クリニックぱすてる(2020年4月現在)のDrを紹介します。常勤は東條恵(院長)、非常勤は、和田有子先生(副院長、開設時より勤務)、奥村理恵先生(2020年4月より勤務)、河内博子先生(河内クリニック院長、2年前より勤務)の3人です。

1、東條恵(とうじょうめぐむ) 院長

専門領域 この間、小児科→小児神経科→児童精神科と進んできました。新潟県はまぐみ小児療育センターでの小児神経科・児童精神科・リハビリテーション担当医としての経験を通して、「発達障がい療育医」と自認してきました。当クリニックでは、児童精神科をメインとしております。

1、 診療で気にしていること

「理解して貰うため、説明は紙上です。口頭だけではしない。視覚支援を駆使する」「人に寄り添う姿勢に努める」

2、 ぱすてるで行いたいこと

不足していると感じている、支援の考え方のモデルを創る事。例えば不登校への医療での支援モデル、学習障害への医療での支援モデル、青年期自閉症への心理教育・スキル教育の支援モデル、コンタクトパーソンシステムの支援モデル、地域/家族共同体の再建活動としての支援モデル(子育て支援)などです。また 医療モデル(診断名)だけでなく、愛着モデル(安定、回避、不安型など)、ストレスモデル(不安、抑うつ)、人間関係モデルなど、支援者が俯瞰的に全体をみることを目指したいと思えます。

3、 座右の銘

「全ての努力は無駄ではない」

「疑問を持ったとき、すでに解決はそこに含まれている」

4、 これまでの医療活動

医学部を卒後、障がい児医療に携わろうと、専門機関で研修後に新潟県へ戻りました。新潟県はまぐみ小児療育センターで28年間勤務し、いろいろと学びを積み重ねさせて頂きました。特に、自閉症と脳性麻痺を学ばせて頂いたと思っております。65歳より、現在のクリニックを運営。2020年5月で、5年目に入っています。

最近は外来で「じーちゃん」と呼ばれることが増えています。無理もない話です。

5, 趣味 仕事中毒的傾向は自覚しています。 趣味的な事としては、中国（二胡や揚琴ヤンチン-の音が好きです）・モンゴル(馬頭琴)音楽を聴く事、演奏すること。最近アメリカのシティーブルースを再度聞き直しています。20 歳頃にはまり、4 年ほどバンド活動をしていたこともあり・・・、中でも B.B. キングの Thrill is gone が好きです。最近は、「本づくりも趣味だね」と妻から言われています。

6, その他

民間による、発達凸凹、発達障害支援の施設をもう 1 か所作ることができればなあと思っています。新潟市の西でしょうか。そんな中で、純粹医療以外の活動を充実させたいものです。青年期の社会適応の為の教室や、コンタクトパーソンといった支援制度なども試みてみたいのですが・・・。このような活動は、社会に必要と強く認識しています。夢で終りたくはないものです。

大好きな車寅次郎さんの写真と一緒にばちり。右は 68 年前の私。



2、和田 有子(わだ ゆうこ) 副院長

1、診療で気にしていること

毎回、来て良かったと思ってもらえるひと言を言えるよう努めている。相手が求めている事を読み取れる感性を持つ。聞く側の特性に合わせて話す。一緒に子育てをするつもりで関わる。

2、ばすてるで行いたいこと

発達凸凹の正しい理解の周知と、全県下の発達支援のシステムを整えることを目標として、支援者をリードするネットワークの構築を、ばすてるのみならず、全ての診療で実現するために活動していきたい。

3、座右の銘

「仁」「恕」「己の欲せざる所は人に施すこと勿れ」「すべての経験が人生の糧」

「知は力なり」「楽しくする」「なんくるないさ」

4、これまでの医療活動

・医師 4 年目より休業(専業主婦・母業 8 年)を経て、小児保健医療(予防接種、新生児・乳幼児健診)と、並行して大学講師(保育士、栄養士、ST 言語聴覚士、OT 作業療法士、PT 理学療法士、看護師)をすること 18 年目(現在も継続)。

・2013 年より発達の診療を開始し、現在まで新潟市・新発田市・村上市・南魚沼市・沖縄県南北大東島で診療を続けている。ばすてるは開院直後より勤務。

・他に、村上市・関川町の子育て支援のための相談支援ファイル「ばすのーと」の作成・改訂事業、各地での講演会を年間 30 回位行い、発達凸凹の啓発・知識の普及に努めている。

5、趣味

写真、歌、ライブ参加、料理、学ぶ、集める、子育て、ショッピング、園芸・陶芸・手芸、水泳

6、その他、述べたいこと

ADHD 特性・自閉特性あり、カタカナが苦手な前向き人間です。人類みな発達凸凹。

(月水木の勤務です。行動力のある姉御肌の方で、頼りになります。院長コメントでした。)



3、奥村 理恵(おくむら りえ)

1, 診療で気にしていること

子ども目線・家族目線を大事にしながら、この医師に会えて良かったと思って頂けるような診療を心がけています。

2, ぱすてるで行いたいこと

様々な特性を持った子ども達が、ぱすてるカラーに輝けるように支援したいです。

3, 座右の銘

Do my best!!

4, これまでの医療活動

埼玉県内の川口市立医療センターで初期研修を修了し、新潟市民病院、済生会新潟第二病院、新潟県立十日町病院、新潟県はまぐみ小児療育センターに勤務しました。

5, 趣味

数年前から NFL(アメフト)観戦にはまっています。カンザスシティチーフスを応援しています！
NFL 好きな方、お声かけ下さい！！

6, その他、述べたいこと

運動は苦手ですが、ノリだけは体育会系です。よろしくお願いします！！

(月火木金の勤務です。柔らかい人懐こいタイプの方で、話しやすい若手の方です。
院長コメントでした。)



4、河内博子(かわちひろこ)

1、診療で気にしていること

子どものことは子ども抜きでは決めない。必ず本人の承諾を得る。

2、ばすてるで行いたいこと

「ばすてる」には、東條先生がやりたいことができるよう、処方のお手伝いに来ている。

3、座右の銘

「ひとは何を持って生まれたかではない。与えられたものをどう生かすかだ」

アルフレッド=アドラー

4、これまでの医療活動

市民病院小児科で卒後研修を受けた。小児心身医療と思春期精神医療を専門とする。2001年新潟駅前が開業。日本アドラー心理学会認定カウンセラー。

5、趣味

アドラー心理学の実践と研究。絵画、舞台芸術全般、アニメやマンガなどのヲタク文化を覗き見る。美味しいもの、かわったものを食べる。異文化コミュニケーション。

6、その他、述べたいこと

子どもは教えないことはできるようにはならない。いつ、どのように環境を整え、教え、導くかは、子どもの日常生活を取り巻くおとなの工夫と努力のしどころだと思う。

(火曜日午後に勤務です。誠実なタイプの方です。院長コメントでした。)